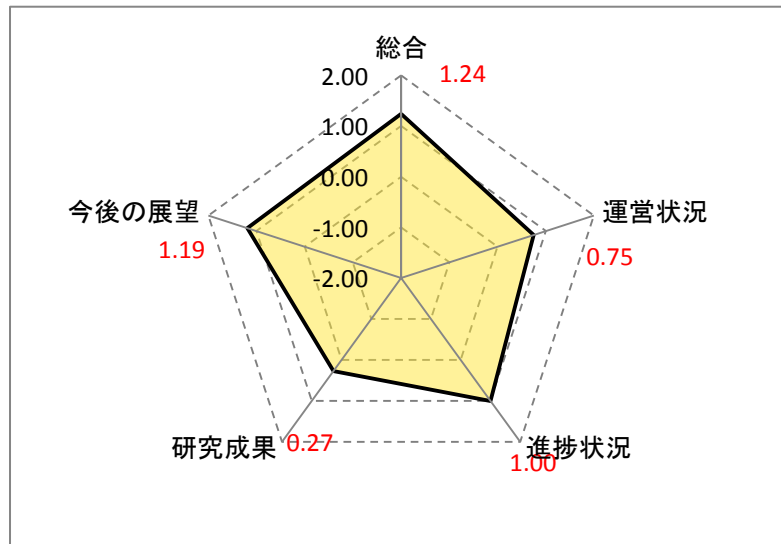


戦略的研究推進センター平成26年度研究プロジェクト評価

研究プロジェクト：萌芽研究部門 島根県内に生息する微生物資源の保存と利用

	総合	運営状況	進捗状況	研究成果	今後の展望	得点の平均
得点	1.24	0.75	1.00	0.27	1.19	0.89
評価	B+	B-	B+	C+	B+	B-



(評価コメント)

研究そのものが社会貢献の意味を持ち、地域密着の研究であるが全国展開の可能性も秘めており、実用化へのアプローチが様々考えられる。地域の微生物資源を分離・保存する取り組みは、地域資源を活用した地域貢献・地域産業育成への発展性が期待される。また、メンバーそれぞれの専門分野を活かした活動がなされ、他機関との連携も行われている。

「微生物の分離・保存」では基本的な準備は整いつつあるが、ユニークな微生物が存在すると思われる匹見演習林の原生林等島根大学所有財産の土壌の研究が行われていない。今後の土壌微生物ライブラリーの作成では、NIASが公開している県別の土壌微生物のデータベースとの比較が必要である。また、多様なスクリーニング法を検討する必要がある。

学会発表はされているがプロジェクトリーダーの一人だけである。論文掲載がなく、努力が必要である。外部資金の獲得では努力の跡が認められる。

島根大学のユニークで高い付加価値を持つリソースとしての確立を期待する。島根県内の微生物の特異性と普遍性を明らかにして島根県の特徴を明確にした上で、学術的価値の評価をしていただきたい。島根県の農林業への活用と他地域からの差別化に資するような研究へとつながることを期待する。